

2021 SL KARTMEETING FESTIKA CIRCUIT TOCHIGI SERIES

ドライバーズブリーフィング通知

開催サーキット：フェスティカサーキット栃木

JAF格式：クローズド

2021.04.16

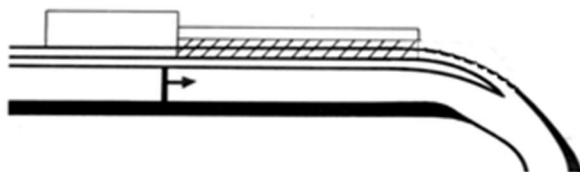
必ずお読みください

1、大会開催にあたり、参加者の皆様へお願い

- ・パドック内では、参加者の皆様同士が距離を取ってお過ごしいただくようご協力をお願いします。
- ・手洗いやうがいには、こまめに行ってください。
- ・出来る限りマスクの着用をよろしくお願い致します。
- ・体調が思わしくない方は、レースへのご参加及びご来場をお控えください。
※ご来場後に体調に異変を感じた場合は、すみやかにレース事務局までお申し出下さい。

2、ピット・パドックについて

- ・ピット、パドック内は火気厳禁です。
※喫煙は、必ず指定の喫煙場所をお願いします。
※暖房器具等の使用は、主催者が安全を確認した場合のみ使用可能とします。
※調理器具の使用は禁止とします。
- ・ピット・パドックでのエンジン始動は禁止とします。
※エンジンの始動チェックはダミーグリッドでのみ行えます。
※エンジンの暖気場所もダミーグリッドとし、進行長の指示によってエンジンがかけられます。
※エンジン暖気に関する違反は、ペナルティの対象となります。
- ・ピット作業について
工具を使ったメカニカル作業はピットエリアでのみ行えます。指定外のエリアで作業するとペナルティとなります。赤旗中断後の作業は、必ず競技委員からの指示に従ってください。
また、ドライバーに出すピットサインは、ピットサインエリアでのみ出すことができます。
ピットサインエリア外でサインを提示したり、ドライバーに指示をするとペナルティとなります。



←ピットエリアは図の斜線部分とします

3、安全マナーについて

- ・ピットアウト、ピットイン時には、ドライバーサインの徹底をお願いします。
※ピットインの意思を明確にするため、ピットイン時は特にはっきりとサインを出すように心がけて下さい。
※マナー向上の為、エントラント・チーム関係者の方もドライバーへの指導にご協力ください。
- ・イエローフラッグが掲示された場合などにスローダウンする場合は、必ず片手を上げて後続のドライバーへ知らせてください。
また、スピンアウトやトラブルによりコース上で停止をした場合は両手を高く上げて後続のドライバーへ知らせてください。
- ・ピットエリア走行は徐行厳守で、ピットエリアスルーは禁止です。スルー走行の場合ペナルティとなります。

4、競技について

- ・すべてのクラスにおいて、公式練習から登録タイヤの使用となります。
- ・スタート前の集合エリア
公式練習～予選ヒート・・・ダミーグリッド(全ヒートのトップがチェッカーを受ける前に集合して下さい)
決勝ヒート・・・ホームストレート上
※各クラスのスタート時刻が変更になる場合は、場内放送や進行長によりご案内します。

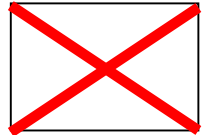
- ・押しがけ補助区間・・・1コーナーイン側縁石のパイロンまで。
クラッチ装着車と混走するクラスの場合、周囲に注意して押しがけをして下さい。
- ・公式練習やタイムトライアル開始後、位置取りのための複数の車線変更やレコードラインでの低速走行、TTアタック中の車両妨害にあたる行為はペナルティの対象となります。また、後方のカートにラインを譲る場合はレコードラインを開け、手で追い抜く側をしっかりと示すドライバーサインを必ず出すようにしてください。

- ・ローリングについて

ローリングは、縦横列・前後の間隔を合わせながら行います。ローリングの隊列が整わないうちは、コース長より「もう1周」の合図が出されます。この合図を確認したドライバーは、片手を高く上げて後方のドライバーに注意を促してください。

ローリング中、隊列から大きく遅れた車両には、**白地に赤バツテンのボード**が提示される場合があります。提示されたカートは隊列に近づいたとしても、最後尾についてのスタートとなります。

※この場合ミススタートになったとしても、ポジション復帰は出来ません



- ・隊列復帰禁止区間・・・5コーナー立ち上がり先アウト側に引いてあるレッドライン先からスタートラインまでです。※レッドライン位置の目印として三角コーンが置いてあります。

- ・スタート方法

ホームストレート左側信号の赤点灯から消灯（ブラックアウト）になった瞬間とします。赤信号が消えない場合は再びローリングとなり、メインポストからもう1周の合図を提示いたします。

※注意！ ヒーティング行為を、2列の隊列を形成後に行った場合はペナルティの対象になります。

- ・すべてのクラスにおいて、ローリングの隊列が25Mラインを越えて、スタート合図（シグナルのブラックアウト）が出た後であれば、隊列は2列の誘導白線をまたいだり、追い抜きをかけてもペナルティにはなりません。スタート合図前に車線変更や追い抜きをした場合、スタート隊列違反ペナルティ等が入ります。

- ・ミススタートフラッグ掲示場所

2番ポスト（2コーナー手前のイン側）～バックストレート中央にあるセンターポストで掲示します。



- ・走行中のトラブルについて

競技中、吸排気系の部品にトラブルが発生した場合、基本的にはレースを終了しなくてはなりません。但し後方に危険がおよびそうな場合に限っては、オレンジポール旗によって、ピットインを指示する場合があります。この場合、ピット作業エリアで修復すればレースに復帰が可能です。

- ・赤旗（レッドフラッグについて）

すべてのポストで掲示します。ドライバーはフラッグを確認後、片手を高く上げながらゆっくりスローダウンし、ホームストレート上でオフィシャルが指示する場所に2列で停止します。→状況により、ホームストレート以外の場所になる可能性もあります。



- ・競技中の違反に関するペナルティの一例

- (1) 悪質なプッシング、幅寄せ、その他の危険走行の場合 ⇒ 警告ボードや白黒旗（累積2回で黒旗）
- (2) ペナルティカタログの対象行為などをした場合 ⇒ 競技役員で審議後、ペナルティ
- (3) フラッグ無視、車両違反、装備不具合などをした場合 ⇒ ペナルティやヒート失格（NG）
- (4) スポーツマンシップに反した行為や軽度な規則違反をした場合 ⇒ 警告やペナルティ
暴力行為、威圧、威嚇行為、誹謗中傷や侮辱等（現場やSNS含む）、悪質な場合は失格（NG）

- ・上位入賞カート、車検委員長が指定したカートは車両保管を受け、エンジンなどのオープン検査を行います。車両検査は各メカニック立会いの元実施、終了するまでカートはパドックに戻れません。

- ・参加者はレース終了後の表彰式に参加いただき、終了後はピットパドックの片付け、清掃をお願い致します。

- ・競技の詳細規定、注意事項は2021フェスティカ栃木SL特別規則書を必ずご確認ください。※公式通知含む